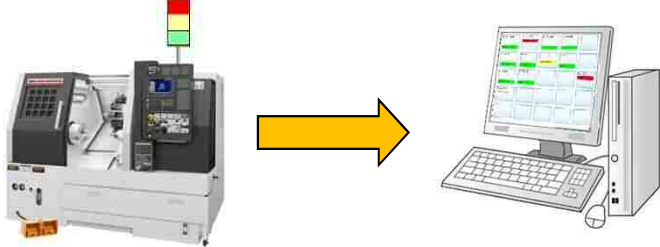



展示No	区分	<input type="checkbox"/> 部品加工() <input type="checkbox"/> 表面処理 <input type="checkbox"/> 素材/材料 <input type="checkbox"/> 設備/装置 <input type="checkbox"/> 金型/治工具 <input checked="" type="checkbox"/> システム/ソフトウェア <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 自動化技術 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 医療ヘルスケア <input type="checkbox"/> 環境エネルギー <input type="checkbox"/> 航空宇宙 <input type="checkbox"/> 地域連携等		
	30-1	提案名	加工屋が作った設備管理システム	工法 IoT/IT 新規性 独自技術
会社名	飯山精器(株)		所在地	〒383-0053 長野県中野市草間1162-15
連絡先	部署名 : システム開発部 システム開発課 担当名 : 坂本 卓哉		URL	: www.iyamaseiki.co.jp
			Tel No.	: 0269-26-7851
			E-mail	: sakamoto@iyamaseiki.co.jp
主要取引先	・富士通コンポーネント(株) ・新光電気工業(株) ・KYB-YS(株)		海外対応	<input type="checkbox"/> 可 (生産拠点国を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い	<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他()	適用可能な製品/分野	・部品加工業		
従来		新技術・新工法			
設備の稼働状況を取得したい場合・・・ ・基本的に設備からデータは取得不可 シーケンサを中継する処理が必要 課題 ・設備とシーケンサを有線で結ぶ ・設備の配線を調べ、結線が必要 ・設備メーカーへの設置可・不可の問い合わせ ・取得したデータの整頓・グラフ化が手間	解決策 ・3色灯に光センサを配置し、稼働状況を検知 ・信号は専用端末からWifiでサーバーへ蓄積 ・製品出来高はセンサをつけることでカウント ・異常停止時はタブレットから理由入力 ・収集したデータは自動でグラフ化 ・スケジューラーと連携することにより、生産計画と実加工の実績との比較が可能				
セールスポイント(製造可能な精度/材質等)	・出来高が取得可能 ・タブレット連携により、製番品番などの連携が可能 ・タブレット連携により、異常停止理由の入力が可能 ・スケジューラーと連携可能 ・簡易版を用意。スモールスタートが可能	問題点(課題)と対応方法	・NC設備内部のデータをUSB接続などで直接取得することは未対応		
開発進度 (2018年 12月 現在)	<input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了段階		パテント有無		
従来との比較	項目 数値割合	コスト 導入費用60%低減 (最小構成)	質量 —	生産(作業性) 30%向上	その他() —